

国際理解・多文化理解の推進について

国際理解・多文化理解の推進に向けた令和6年度の主な取組の実績について、下記のとおり報告する。

1 国際交流事業について

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績 (実施期間・参加者等)	連携状況 (関係団体等)	周知方法 (HP、SNS、チラシ等)
1	バーリントン市 姉妹都市提携35 周年記念板橋区 公式訪問団派遣 および、バーリ ントン市公式訪 問団受入	バーリントン市との姉妹 都市提携35周年を記念し て、公式訪問団の派遣及 び受入を行い、友好交流 を推進した。 ①板橋区公式訪問団の バーリントン市への 派遣 ②バーリントン市公式 訪問団の板橋区受入	①実施日：6/29～7/3 場所：カナダ・バーリ ントン市 訪問団人数：8人 ②実施日： 10/17～10/19 場所：板橋区役所、区 民まつり、中央図書館 ほか 訪問団人数：10人	①文化・国際交 流財団 ②在日カナダ大 使館、文化・国 際交流財団	・区HP ・広報いたばし ・財団情報誌
2	バーリントン市 姉妹都市提携35 周年記念イベン ト	バーリントン市との姉妹 都市提携35周年を記念し てバーリントン市やカナ ダを紹介するイベントを 実施し、多文化理解を促 進した。	実施日：10/15～10/25 場所：板橋区役所1階 イベントスクエア、プ ロモーションコーナ ー、ギャラリーモー ル、レストラン 内容：パネル展示、折 鶴コーナー、レストラ ン限定メニュー ほか	在日カナダ大使 館、文化・国際 交流財団	・区HP ・広報いたばし ・財団情報誌
3	バーリントン市 周年事業 ※財団事業	板橋区とバーリントン市 の姉妹都市提携35周年を 記念し、カナダ大使館か ら講師を招き、区民に 「カナダ文化紹介講座」 を行った。	実施日：10/13 場所：グリーンホール 参加数：28人	在日カナダ大使 館	・区HP ・広報いたばし ・財団HP ・財団情報誌 ・ポスター・チ ラシ配布

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績 (実施期間・参加者等)	連携状況 (関係団体等)	周知方法 (HP、SNS、チラシ等)
4	バーリントン市 交流事業 ※財団事業	板橋区とカナダ・バーリントン市の学校間での交流事業を行った。 ①小学校作品交流 内容：富士見台小学校とバーリントン市 Frontenac Public School の間で作品を交換・展示 ②高校生文通交流 内容：東京家政大付属女子高等学校とバーリントン市 M.M. Robinson High School の間で文通	①実施期間： 5月～11月 ②実施期間： R6.10月～R7.6月	①富士見台小学校、バーリントン市 Frontenac Public School ②東京家政大付属女子高等学校、バーリントン市 M.M. Robinson High School	・区 HP ・財団 HP
5	ペナン植物園との友好提携に関する共同声明 30 周年記念公式訪問団派遣	ペナン植物園との友好提携に関する共同声明 30 周年を記念して公式訪問団の派遣を行い、友好交流を促進した。	実施日：8/20～8/23 場所：ペナン州、クアラルンプール市 訪問団人数：8 人	ペナン州政府、クアラルンプール市	・区 HP
6	熱帯環境植物館・ペナン植物園との友好提携 30 周年記念事業「マレーシア・ペナンフェア」	ペナン植物園との友好提携に関する共同声明 30 周年を記念して「マレーシア・ペナンフェア」を実施し、異文化理解を促進した。 ①展示・体験・ワークショップ ②マレーシアミニマルシェ ③マレーシア舞踊ショー	実施日：9/10～9/29 場所：熱帯環境植物館 入館者数：20,679 人	・在日マレーシア大使館 ・高島平壺番街商店街	・広報いたばし ・町会掲示板ポスター ・環境政策課 X ・熱帯環境植物館 HP、インスタグラム
7	石景山区交流事業 ※財団事業	板橋区と中国北京市・石景山区との交流事業として、石景山区民が撮影した写真を展示する「石景山区写真展」を行った。	実施期間：2/10～2/21 場所：板橋区役所 1 階プロモーションコーナー 写真展示数：20 点	中国北京市・石景山区	・区 HP ・財団 HP

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績 (実施期間・参加者等)	連携状況 (関係団体等)	周知方法 (HP、SNS、チラシ等)
8	ポローニャ市立 サラボルサ児童 図書館関連事業	<p>定期的なオンラインミーティングで、新刊絵本紹介等の情報交換を行ったほか、「ぬいぐるみおとまり会」の同時期開催、サラボルサ児童図書館が進めるわらべ歌収集プロジェクトへの参加、連携資料の展示等、交流した。</p> <p>① オンラインミーティング ② ぬいぐるみおとまり会 ③ わらべ歌収集ワークショップ ④ 姉妹図書館交流展示</p>	<p>①実施日： 6/19、10/18、2/19 ② 実施日： 10/26～10/28 参加数：8組 ③実施日： 4/20、10/13 参加数 延べ18人 ④実施日： R6.3/22～R6.4/21</p>	サラボルサ児童 図書館	<p>・ 区 HP ・ 広報いたばし ・ 図書館 HP ・ いたばしポローニャ絵本館 SNS ・ ポスター・チラシ配布</p>

2 国際理解・多文化理解に関する啓発事業について

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績 (実施期間・参加者等)	連携状況 (関係団体等)	周知方法 (HP、SNS、チラシ等)
1	ボランティア 協働事業 ※財団事業	財団登録のボランティア団体「スマイルサークル」による自主企画事業及びボランティア団体「仲間」との共催事業を行い、地域社会の国際交流を促進した。 ①フィリピン人シェフによるスイーツづくり教室 ②タイ料理教室 ③国際交流サロン ④そば打ち体験&国際交流サロン ⑤ニューイヤーパーティー	①実施日：6/22 場所：大原生涯学習センター 参加数：19人 ②実施日：1/27 場所：大原生涯学習センター 参加数：18人 ③実施日：毎月第二土曜日（1月を除く） 場所：グリーンホール 参加数：203人 ④実施日：10/26 場所：成増生涯学習センター 参加数：25人 ⑤実施日：1/18 場所：グリーンホール 参加数：59人	①②フレンドシップクラブ スマイルサークル ③④⑤フレンドシップクラブ仲間	・区 HP ・広報いたばし ・財団 HP ・財団情報誌 ・ポスター・チラシ配布
2	国際理解教育 ※財団事業	小・中学生の国際理解教育を進めるため、外国文化を伝える外国人ボランティアや、JICA 出前講座を活用した青年海外協力隊経験のある日本人講師を区立小・中学校等に派遣した。 ①あいキッズ ②小学校 ③中学校	①実施日：7/18、8/1、8/6、9/13、10/1 参加数：221人（5校） ②実施日：6/4、6/26、7/16、1/22、2/10 参加数：256人（5校） ③実施日：6/6、6/21、11/13、2/7 参加数：549人（4校）		通知送付
3	多文化紹介 事業 ※財団事業	世界の国々の文化や日本の文化を紹介する講座等を開催し、異文化理解を促進した。 ①日中国際文化交流 cha 茶ちゃイベント ②外国人のための日本伝統芸能鑑賞会 ③バーベキュー国際交流イベント ④外国人のための初めての日本舞踊講座	①実施日：5/25、5/26、6/1、6/2、6/8、6/9 参加数：167人 ②実施日：10/13 参加者：8人 ③実施日：10/27 加数：13人 ④実施日：2/7、2/14、2/21、2/22 参加数：7人	②④板橋区文化団体連合会「日本趣味のつどい」 ③東京板橋ロータリークラブ	・区 HP ・広報いたばし ・財団 HP ・財団情報誌 ・ポスター・チラシ配布

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績 (実施期間・参加者等)	連携状況 (関係団体等)	周知方法 (HP、SNS、チラシ等)
4	防災語学ボランティア ※財団事業	災害時に日本語のわからない外国人住民への情報提供を行うため、防災語学ボランティアの育成や防災訓練に語学ボランティアを派遣する等、災害時の知識等を学ぶ機会を提供した。 ①大東文化大学外国人留学生を対象とした防災訓練 ②防災語学ボランティア養成講座	①実施日：9/6 場所：大東文化大学 参加数：29人 通訳派遣数：2人 ②実施日：12/21 場所：グリーンホール 参加数：25人	①大東文化大学	・区 HP ・広報いたばし ・財団 HP ・財団情報誌 ・ポスター・チラシ配布
5	ホームステイ・ビジット ※財団事業	外国人が日本人家庭に宿泊または訪問することで日常生活を体験する機会を提供するため、団体（学校・企業）からのホームステイ・ホームビジット申込み及び日本人家族に宿泊または訪問を希望する外国人を受け入れるためのホストファミリーの募集を行った。	ホストファミリー新規登録数：4家族 （合計登録数：101家族）		・区 HP ・財団 HP ・財団情報誌
6	多文化共生推進いたばし大使 ※財団事業	区民レベルの国際交流や多文化共生の推進を図るため、区内在住等の外国籍住民を大使に任命し、区や財団イベント等の参加と財団ホームページによる魅力発信を行った。	委嘱人数：1人（中国）		・区 HP ・財団 HP
7	民間国際交流事業助成 ※財団事業	区民の国際交流活動を推進するため、区内ボランティア団体やNPO法人等の国際交流活動に対し助成を行った。	助成件数：2団体 3件		・区 HP ・財団 HP ・財団情報誌 ・ポスター・チラシ配布

3 多文化共生に関する区民意識意向調査の概要について

(1) 調査実施概要

	外国人区民	日本人区民
調査対象	18 歳以上外国籍区民 3,000 人	18 歳以上日本国籍区民 2,000 人
抽出方法	住民基本台帳無作為抽出	
調査方法	郵送配付、郵送回収	
調査期間	8 月 23 日～9 月 20 日	
回収結果	有効回収数：713 票（有効回収率：24.3%）	有効回収数：737 票（有効回収率：36.9%）

(2) 調査項目

多文化共生に関する調査	(1) 属性（性別、年齢、国籍、在留資格など） (2) 板橋区の住みやすさと定住意向 (3) 生活情報の入手意向と入手方法 (4) ことばについて (5) 地域での生活や活動について (6) 災害時・緊急時の対応 (7) 子育てや教育について (8) 多文化共生に対する意識	外国人区民 全 45 問
		日本人区民 全 25 問

(3) 調査結果概要（主な項目）

※[]内は前回調査（令和元年度実施）結果

設問	外国人区民	日本人区民
住みやすさ/定住	住みやすい(96.0%) [95.0%] 区内に住み続けたい(92.1%) [87.9%]	住みやすい(92.6%) [92.5%] 区内に住み続けたい(88.2%) [87.9%]
地域でのつきあい	あいさつする程度までの日本人がいる (60.7%) [60.2%]	あいさつする程度までの外国人がいる (23.6%) [23.7%]
日本での生活で困りごと、心配ごと	1 位：健康保険・年金・税金など(38.3%) 2 位：災害・緊急時対応(28.8%) 3 位：病院・医療(27.2%)	1 位：ごみの出し方等生活ルール(70.4%) 2 位：行政情報の日本語の難しさ(58.2%) 3 位：災害・緊急時対応(57.4%)
災害に関する地域活動への参加意識	町会等の活動（防災訓練など）(54.4%) 避難所での通訳者としての活動 (50.9%) 外国人同士の協力体制づくり(52.6%)	町会、自治会の活動（防災訓練など）(44.3%) 避難所での通訳者としての活動(16.3%) 外国人同士の協力体制づくり(24.0%)

設問	外国人区民	日本人区民
外国人の災害対策	1 位：多言語マニュアル・マップ [°] 配付(37.6%) 2 位：多言語情報伝達体制(36.3%) 3 位：インターネット・SNS 発信(32.0%)	1 位：多言語マニュアル・マップ [°] 配付(57.9%) 2 位：多言語情報伝達体制(41.5%) 3 位：インターネット・SNS 発信(31.1%)
子育て・教育に関する困りごと等	<保育所等に通う子どもがいる方> 1 位：子育て・教育費用(50.0%) 2 位：自国の言語・文化(46.8%) 3 位：相談先がわからない(34.4%) <小中学生の子どもがいる方> 1 位：子育て・教育費用(64.3%) 2 位：自国の言語・文化(39.1%) 3 位：相談先がわからない(36.8%)	<15 歳以下の子どもがいる方> 外国人が増えることの子育て・教育への影響 1 位：多様な価値観を受容(79.2%) 2 位：国際的な感覚が身につく(63.7%) 3 位：保護者同士の連携が不安(62.2%) 3 位：園等の連絡がうまく伝わらない(62.2%)
多文化共生事業の認知度	1 位：日本語教室(27.8%) 2 位：多言語リーフレット(15.4%) 3 位：転入者への Welcome パック [°] (14.4%)	1 位：海外友好都市との交流事業(17.9%) 2 位：公共施設・標識等多言語化(11.7%) 3 位：区役所窓口での通訳対応(9.6%)
海外都市との交流に期待すること	1 位：文化交流(51.5%) 2 位：国際平和(41.7%) 3 位：多文化共生意識の向上(33.8%)	1 位：文化交流(58.3%) 2 位：国際平和(53.6%) 3 位：青少年・教育交流(37.7%)
生活していく上でしたいこと/望むこと	1 位：外国の文化・生活習慣理解(27.1%) 2 位：日本語・日本の習慣紹介(20.3%) 3 位：日頃から外国人住民と会話(15.4%)	1 位：外国の文化・生活習慣理解(27.3%) 2 位：日本語・日本の習慣紹介(26.3%) 3 位：日頃から外国人住民と会話(20.1%)
多文化共生施策の満足度	1 位：施設・案内サイン等多言語化(54.0%) 2 位：行政文書の多言語化(49.7%) 3 位：やさしい日本語の使用(49.2%)	1 位：施設案内サイン等多言語化(20.5%) 2 位：やさしい日本語の使用(14.1%) 3 位：行政文書の多言語化(14.0%)
今後重点的に取り組むべき施策	1 位：災害や緊急時対応(46.4%) 2 位：日本人との交流機会創出(30.6%) 3 位：日本人の外国文化への理解(29.5%)	1 位：災害や緊急時対応(55.8%) 2 位：大人対象の初級日本語教室(41.4%) 3 位：外国人の子どもへの日本語教育(36.6%)